

貨物列車の迂回運転実施について

2018年8月24日
西日本旅客鉄道株式会社
日本貨物鉄道株式会社

西日本旅客鉄道株式会社（以下、「JR西日本」）と日本貨物鉄道株式会社（以下、「JR貨物」）は、「西日本豪雨（平成30年7月豪雨）」の影響で不通となっている山陽線の代替として、山陰線・山口線等を利用した貨物列車迂回運転に向け、運転士の養成・線路等の設備確認・ダイヤ調整等を進めておりましたが、運転開始日や運転時刻が決まりましたので以下の通りお知らせします。

1 運転開始日

<下り>名古屋(夕)発 2018年8月28日(火)〔岡山(夕)発は29日(水)〕

<上り>福岡(夕)発 2018年8月31日(金)〔幡生(操)発は31日(金)〕

※状況により運転開始日に変更になる場合があります。

2 迂回運転するルート

岡山(夕)～倉敷～伯耆大山～米子～益田～新山口～幡生(操)

(山陽線～伯備線～山陰線～山口線～山陽線)

※別紙参照

3 運転本数・運転時刻

1往復/日の運転を行います

<下り> 岡山(夕) (3:47) → 幡生(操) (21:15)

※名古屋(夕)発 (20:37) → 福岡(夕)着 (翌日23:37) として運転

<上り> 幡生(操) (4:34) → 岡山(夕) (22:12)

※福岡(夕)発 (1:55) → 名古屋(夕)着 (翌日7:40) として運転

4 編成両数

7～8両編成・・・機関車1両、貨車6～7両

(5トンコンテナ積載可能個数30～35個)

※(夕)：貨物ターミナルの略

※(操)：操車場の略

以上


(別紙)

迂回運転するルート

迂回区間
 伯備線: 倉敷～伯耆大山
 山陰線: 伯耆大山～益田
 山口線: 益田～新山口

— 貨物列車主要路線
 不通区間(8月24日時点)
 ※山陽線 白市～八本松は暫定的な部分運転を実施
 — 迂回運転するルート
 ○ JR西日本・JR貨物の主な駅
 ● JR西日本の主な駅


 DD51による迂回区間
 米子～幡生(操)間


 EF64による迂回区間
 岡山(夕)～米子間

